

令和5年度第3回入札監視委員会議事録

開催日時	令和5年11月30日(木) 15:00~16:30
開催場所	八代市役所3階 入札室
出席委員	岩坪要委員長・佐藤真理子委員・辻将人委員・長廣嘉代子委員・橋口英伸委員
審査対象期間	令和5年7月1日 ~ 令和5年9月30日
抽出案件	総件数 105件
	一般競争入札 25件
	指名競争入札 67件
	随意契約 13件

議題	委員による意見・質問	担当課、事務局による説明・回答
(1) 発注工事の報告	<p>R4: 133件、R5: 105件 増減: -28件 ※不調不落件数 R4: 19件、R5: 5件 増減: -14件</p> <p>昨年より件数は減って、不調不落も減っているが、この減り方はどうなのか。</p>	<p>報告(契約検査課)</p> <p>審査対象期間中の一般競争入札、指名競争入札、随意契約案件について報告。</p> <p>令和2年度の豪雨災害から災害復旧工事が増加していたが、今年度は災害から3年目となり、市道河川工事はおおむね落ち着いてきており、林道工事が若干残ってはいるものの、通常工事も併せて件数には入っているが、災害復旧工事の発注件数が落ち着いて来たと考えられる。</p> <p>不調率は昨年度は10%強だったが、今年度は現在6%に減り、下がっていることから、入札参加が可能な状況と考えられる。</p>
(2) 指名停止の報告		<p>報告(契約検査課)</p> <p>審査対象期間中の指名停止案件は0件</p>
(3) 抽出事案の説明及び審議(質問事項への回答)		

議 題	委員による意見・質問	担当課、事務局による説明・回答
<p>① 八八重～四方田線 迂回路(仮道)工事 (1工区) 五家荘～椎葉線災 害復旧工事 (R4 災 第 471 号)</p>	<p>【質問事項 1】</p> <p>五家荘でかなり大変な工事と見受けられるが。</p> <p>冬になるとここは雪が積もるのか。</p> <p>仮復旧で迂回路を作っているが、民家に到達するまでかかる時間はどれくらいか。</p> <p>今の迂回路が将来公道になるのか。</p> <p>何世帯数あるのか。</p>	<p>回答書に沿って説明 (担当課)</p> <p>150mほど地滑りがあっており、この先には民家もあり、生活復旧のために工事を急いだ。</p> <p>雪が積もる場所で、場合によっては工事ができなくなる場所である。</p> <p>被災した道のすぐ横に、迂回路を作ったことにより、通常かかる時間と変わらない時間で通行できるようになった。</p> <p>周辺の民家等もあるので、被災した道を復旧し元の道に回復できるように工事を進めている。</p> <p>2世帯ほどである。</p>
<p>② 宝出1地区排水路 改修工事(その2) 内田1地区排水路 改修工事(その2)</p>	<p>【質問事項 2】</p> <p>入札できた理由として、「標準設置間隔を変更している」が、金額は変わっていないのか。</p> <p>前の仕様よりますます現場にあった仕様になったという事か。</p> <p>改修工事は今後も、続いていくのか。</p> <p>現場代理人とは。</p> <p>「災害復旧工事の入札が重なっておりとある」が、最初からこの工事がわかっていたら、工事をずらすことはできなかったのか。</p>	<p>回答書に沿って説明 (担当課)</p> <p>金額は変わっている。</p> <p>より現場に則した仕様に見直し変更した。</p> <p>続いていく。</p> <p>工事が始まったら、原則、現場に常駐し、請負契約の的確な履行を確保するため、工事現場の運営、取締まりのほか、一部を除く受注者の一切の権限を行使できる者である。公共工事においては、公共工事標準請負契約約款により現場代理人の設置が求められる。</p> <p>A等級の事業者は、国、県の災害復旧工事と重複している事も考えられる。また、工期を農家の作物等を作らない時期に設定しなければならない。農家の営農計画に合わせて、工事の工期を考えてい</p>

議 題	委員による意見・質問	担当課、事務局による説明・回答
	<p>入札できた理由として、「設計変更」が行われているが、最初に出された設計はどのような設計だったのか。</p> <p>今後の仕様はどのようにしていくのか。</p> <p>未整備の土水路は結構あるのか。</p> <p>何年もかけてやっていくのか。</p>	<p>る。そういった条件等時期的な制約もあり、時期をずらすことは出来なかった。</p> <p>当初の計画では、ポンプの設置箇所数を、標準設置間隔を内規で一律45mとしていたが、現場により則した設計にできないかと現場を見直し、30mと40mに変更した。</p> <p>現場にあった仕様にしていこうと考えている。</p> <p>内田地区と宝出地区にはある。今後、随時整備予定としている。</p> <p>市民からの要望があれば、順番に工事をしていく。路線的には要望があるので順番に行っていく。</p>
<p>③ 「ふれあいセンターいずみ」道の駅認定に係る施設整備機械設備工事</p>	<p>【質問事項3】</p> <p>単価等の見直しをされているが、金額はかなり変更になったのか。</p> <p>今後は、機械の価格等を踏まえて価格設定はどうしていくのか。</p> <p>「施工条件を勘案した設計内容の見直し」とあるが。</p> <p>今後、このような価格変動等があった場合はどうするのか。</p> <p>当初より金額が増額しているが。</p> <p>「ふれあいセンターいずみ」は民間の施設か。</p>	<p>回答書に沿って説明（担当課）</p> <p>機器の単価を数箇所見直したため、増額になった。</p> <p>全体的に価格が上がっている傾向にあり、積算の見直し等も新年度から行っていく予定である。</p> <p>この工事は、トイレを新しく作るもので、施工場所が駐車場から入ってきたところから少し上がっており、工事車両等が入っていくのが困難な場所で現場の状況が悪かったため、今回現場に必要な機材等を組み入れ見直した。</p> <p>単価等は国の単価等でその都度見直しを行っている。今後また同じようなことがあれば、見直しを行っていく。</p> <p>当初の予算内での増額である。</p> <p>市有のものであるが、今回、道の駅認定に伴い24時間使えるトイレが必要になったことから、この工事が必要になった。この工事が整った後に、国に道の駅の認定申請を行う予定である。</p>

議 題	委員による意見・質問	担当課、事務局による説明・回答
<p>④ 松崎中継ポンプ場 ポンプ井攪拌機更 新工事</p>	<p>【質問事項4】 今回最低制限価格の設定をされているのか。</p>	<p>回答書に沿って説明（担当課） 今回は低入札価格調査基準を下回った価格での入札で、低入札価格調査を行っている。低入札価格調査票に必要な事項を記載した書類を添付の上、担当課に提出させたもので、審査の結果、契約の内容に適していると認めたため、調査対象者を落札者として決定した。 本市では、ダンピング等の防止の観点から最低制限価格制度、低入札価格調査制度をとっている。</p>